

ようこそ、記憶の近道へ。

モノグサ Monoxer操作マニュアル

-学習者、保護者向け-

Monoxerのアップデートは不定期に行われます。
そのため、本マニュアルと実際の画面が異なる
場合もございます。
また、ご利用の端末によりマニュアル内の画面が
少々異なる場合がございます。予めご了承ください。



Monoxer

難易度変化、定着度の可視化、学習量の設計に特徴がある「解いて憶える記憶アプリ」です



誰でも憶えられるから、成績が上がる

Monoxerであれば、あなたがどれくらい憶えているか、どうやって忘れるのか、何が得意で何が苦手かをAIが正確に測定します。あなたの記憶に合わせて問題の難易度が変わるので、出てくる問題を解き続けるだけで記憶定着が進んでいます。グラフで表示される自分の記憶を見れば、いつでも自分の苦手が分かります。さらに忘れ方に合わせた復習問題も出されるので、テスト前に忘れることなく確実に成績を上げることができます



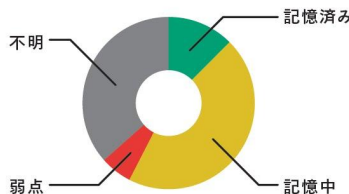
記憶度に合わせた難易度変化

問題を解くたびに記憶状態を分析し、必要な問題を必要なだけ、忘れた頃も見計らって適切な難易度で出題します。いわば、個人の専用問題集が出来上がるようなイメージです。



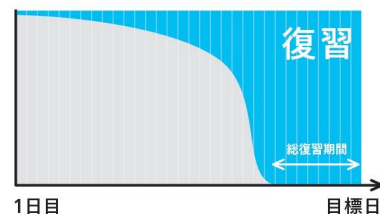
定着度を可視化

難易度ごとの正誤情報や回答履歴をすべて集計しており、「今どれだけ憶えているか」をAIが判定・計測します。これまで曖昧だった記憶度を客観的に、正確に測定することができます。



毎日の最適な学習量を自動設計

学習の目標日を登録することで、期限までに憶えきれるよう毎日の学習内容を提案します。計画の内容は日々の取り組みに合わせてアップデートされ続けるので、着実な記憶定着ができます



「記憶の定着」を目的とした学習においては、憶えやすさと忘れにくさの双方から、Monoxerの学習がおすすめです



紙 (単語帳など)

憶えやすい	問題形式	○ 単語、ディクテーションなど様々な形式	✗ 問題の形式になっていない
	難易度変化・適応学習	○ 択一や自由入力など自動で調整	✗ 自分で難易度調整をする必要あり
	学習時間・量	○ 毎日の最適な学習量を自動設計	? 自分で憶えたと思うまで学習
忘れにくい	定着度の把握・可視化	○ AIが記憶状況を客観的に判定し、%で表示	△ 自分の感覚で都度判断
	反復演習	○ 忘却速度を加味して出題	△ 自分で都度判断して学習
その他	一覧性	△ 形式によっては冗長	○ 一覧で見えるのに適したレイアウト
	学習履歴	○ 学習回数や時間帯を計測可能	△ 書き込みや汚れて判断

アプリをダウンロードし、招待コードを入力することで利用を開始できます。



0 招待コードが書かれたメールを受信

「もしサポ」のお申込みが完了すると、info@monoxer.comのメールアドレスから、Monoxerの初期設定に必要な招待コードが書かれたメールが送られてきます。

info@monoxer.comのメールアドレスを受信可能にしてください。ご案内メールが迷惑メールBOX内に紛れていることがあります。迷惑メールBOXなどを確認しても着信を確認できない場合は、五ツ木書房ホームページ「お問い合わせ」フォームからご連絡ください。

1 アプリをダウンロード



このアイコンが目印！



2 「新規登録」をタップする (既にMonoxerをお使いの方は今のアカウントに「招待コードを追加」してください)



3 お好きなID、パスワード、メールアドレスを入力する

※IDはあとで変更が可能です。メールアドレスはポータルサイト上にご登録頂いているもの以外をお使いください。



4 お好きなニックネーム等を入力する



5 「招待コードをお持ちの方はこちら」をタップする



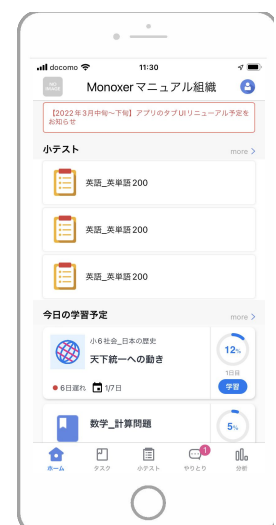
6 メールで送られてきている「招待コード」を入力する



7 下部に「参加」が出てくるので、タップする



8 登録完了



タスクタブから学習したいBookの「学習」をタップすることで開始できます。

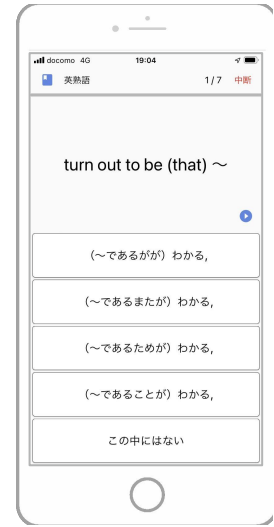
1 「タスク」をタップする



2 学習したいBOOKの「学習」をタップする



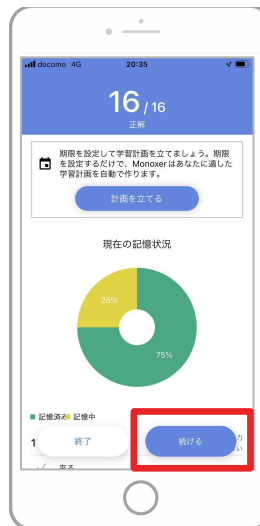
3 問題に回答



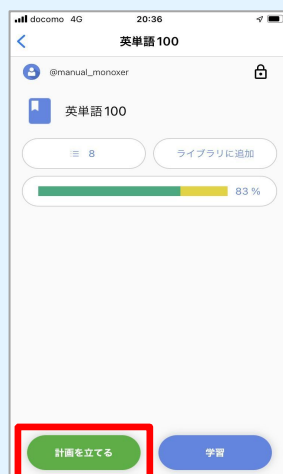
4 記憶度が変化する 「続ける」をタップし 学習を続ける



5 問題に回答



学習計画を設定することもできます



Q. 同じ問題が何度も繰り返し出題されます

- A. 1セットの学習内で記憶定着に必要なタイミングと問題をAIが判定して出題しているため、続けて同じ問題が出題されることがあります。

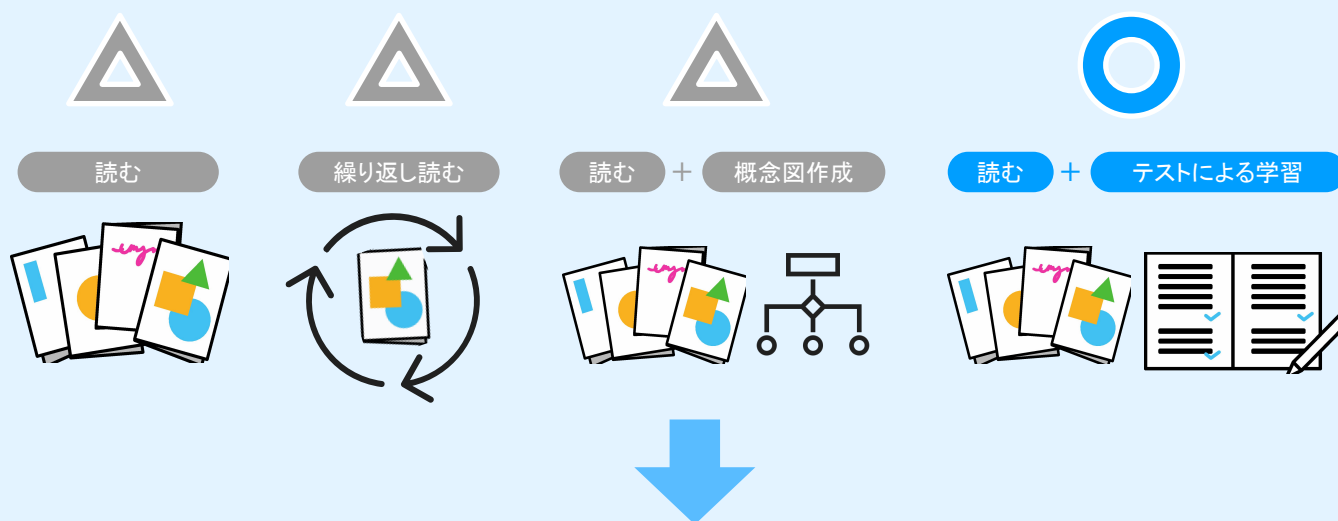


Monoxerのコンセプト

2006年から2011年頃に行われた記憶の研究に則って開発されているサービスです

記憶に関する研究（テスト効果）

学習方法別のテストのスコア比較



解くという行為を繰り返していくと記憶化しやすい

繰り返し出題されるケース

1セットの学習内で記憶定着に必要なタイミングと問題をAIが判定して出題しているため、続けて同じ問題が出題されることがあります。

出題の基準例

- ・現在の記憶度
- ・忘却度
- ・学習計画の復習のタイミング
- ・過去の学習履歴
 - 過去どのような問題を出題したか
 - 問題の正誤
 - 学習した時刻

記憶済みのエントリー（問題）も 繰り返し出題される理由

苦手なエントリーだけを連続で解くのは記憶するうえで非効率で、正解できる問題を出して脳に一息つかせることも重要です。

一息ついた上で苦手な問題を解くことにより効率的な記憶定着や、全体の正解率を上げることでよりストレスなく進めることができます。

Q. 記憶度が緑色になるにはどうしたらいいですか

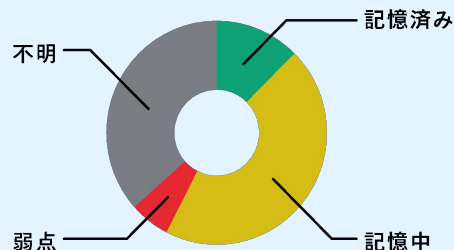
A. 最も難易度が高い問題を出題した際に、

ほぼ確実に正答できる記憶状態だとAIが判定した状態が「記憶済み」になります



記憶度とは

難易度ごとの正誤情報や回答履歴をすべて集計しており、「今どれだけ憶えているか」をAIが判定・計測します。これまで曖昧だった記憶度を客観的に、正確に測定することができます。



「記憶済み」の状態とは

最も難易度が高い問題を出題した際に、ほぼ確実に正答できる記憶状態だとAIが判定した状態が「記憶済み」になります



1回目 難易度：普通

選択式の問題は99%正答できそう

難しい難易度の問題ではないため

記憶中 (黄)



2回目 難易度：難

自由入力（キーボード）式の問題は50%正答できそう

AIの予想正答可能性が低いため

記憶中 (黄)



3回目 難易度：難

自由入力（キーボード）式の問題は99%正答できそう

難しい難易度の問題かつAIの予想正答可能性が高いため

記憶済み (緑)

記憶度の計算方法

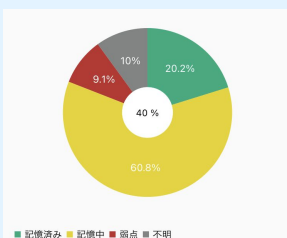
緑部分と黄色部分×1/3を足した割合が、パーセンテージに反映されています。

例) 緑色が20%, 黄色が60%, 赤色が9%, 灰色が10%の場合(右図)

緑: 20

黄: $60 \times (1/3) = 20$

記憶度: 緑 + 黄 = 20 + 20 = 40 %



「記憶済み」の確認方法

アプリから確認できます



Q. 何回学習しても学習計画の進捗%が進みません

A. その日に割り当てられた問題（エントリ）を最も難しい難易度で正解する（確認済みになる）と%が上昇します。全てのエントリが確認済みになるとその日の進捗100%になります。



学習計画とは

学習期間を決めると毎日の学習量を自動で調整

例：30日で100個の英単語を憶える場合、1日目には8個の問題が割り振られる

目標日に向けて
日ごとに憶える量を自動調整

Apple	fruit	dog
orange	sport	cat
grape	hand	chair
peach	ear	table
tomato	kitchen	face
1日目	2日目	3日目

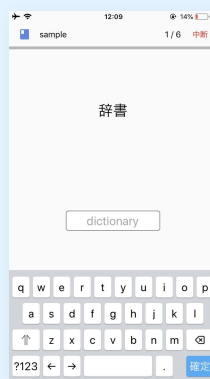


学習計画の進捗の進み方

最も難しい難易度の問題を回答できると「確認済み」になります。

全ての問題が確認済みになると学習計画の進捗が100%になります

易 ←————→ 難



これが解けると✓確認済のチェックになります。その日割り当てられた全てのエントリが確認済みになると学習計画の進捗が100%になります。

学習計画の進捗の確認方法

学習結果確認画面において「○日目の学習内容」をクリックすると未確認か確認済かをチェックできます



記憶済み（記憶度が緑色）であっても確認済みとは限らないのでご注意ください

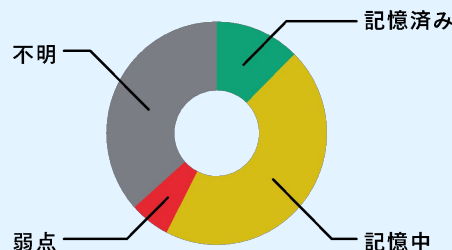


A. 記憶度は学習者個人のMonoxerIDに紐づいています。
そのために、過去に学習した記憶度が同期されます。



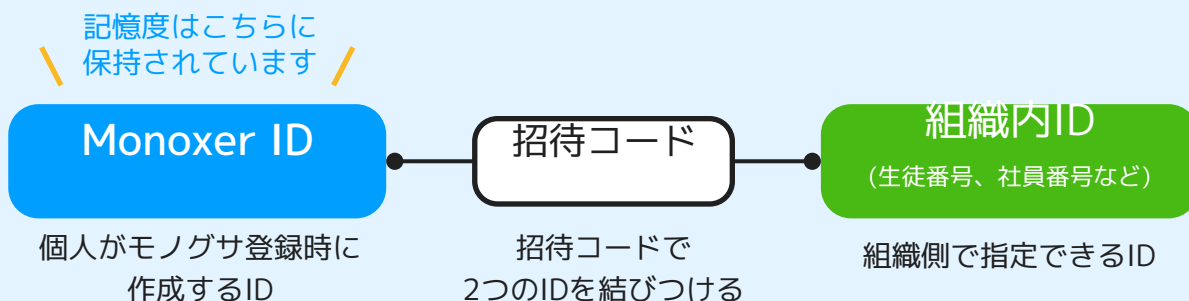
記憶度とは

難易度ごとの正誤情報や回答履歴をすべて集計しており、「今どれだけ憶えているか」をAIが判定・計測します。これまで曖昧だった記憶度を客観的、かつ正確に測定することができます。



MonoxerのID体系

Monoxerには Monoxer ID と組織内IDの2つのID体系がありますが、記憶度は Monoxer ID に保持されています。



メリット

他の組織（塾・学校）などで学習した履歴が個人の学習履歴に蓄積される

デメリット

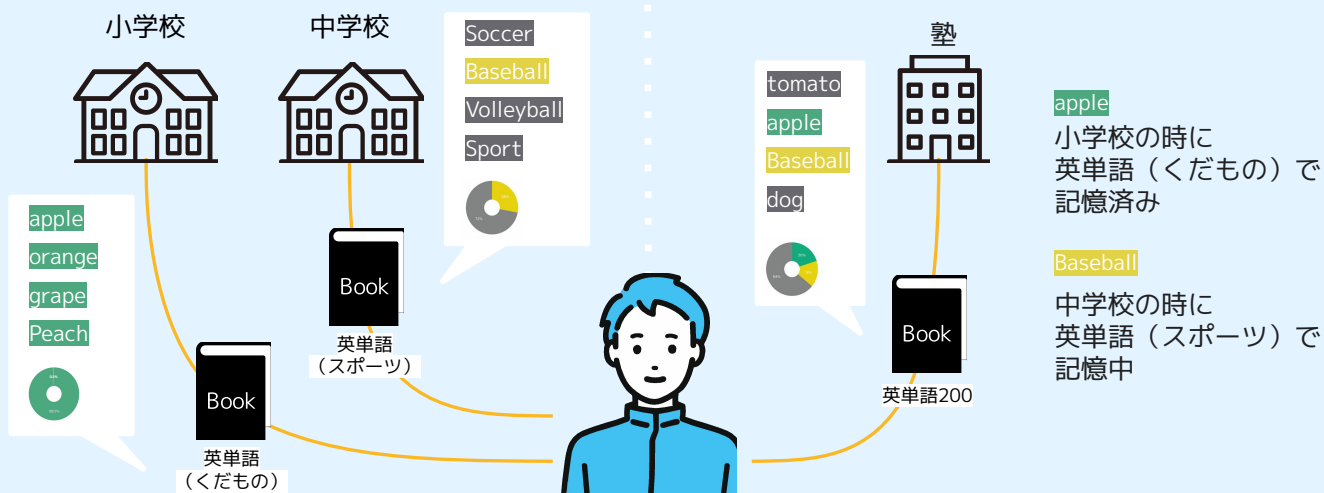
新しいアカウントを作成した場合、記憶度がリセットされてしまう

記憶度の仕組み

過去に学習していたBookの記憶状況は学習者個人に紐づくため、学習していないBookでも記憶度がある（色がついている）ことがあります。

これまでの学習により蓄積された記憶度

新規配信のBook



A. ログインにはMonoxerID/メールアドレスとパスワードが必要になります。メールアドレスを設定していると再設定が簡単に行えます。



ログインに必要な情報

Monoxer ID

or

メールアドレス*



パスワード

*個人がMonoxer登録時に作成します。

メールアドレスはポータルサイト上にご登録頂いているもの以外をお使い頂く必要があるため、ご注意ください。

MonoxerIDが分からない場合

五ツ木書房のホームページ上の問い合わせ窓口よりご連絡ください。

(お問い合わせ時は、F番号、受験生氏名、IDがご不明な旨をお書き添えいただきますと、スムーズなご対応が可能です)

パスワードが分からない場合

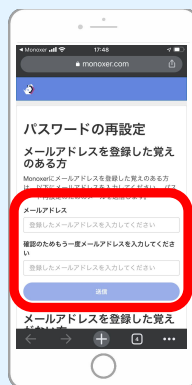
①メールアドレスを登録している

学習者個人がパスワードの再設定ができます



必要情報の入力

パスワード再設定



Monoxerに登録されたメールアドレスにパスワード再設定リンクが届く

②メールアドレスを登録していない

五ツ木書房の問い合わせ窓口よりご連絡を頂くことで、パスワードの再設定が可能です。



五ツ木書房

下記アドレスにご転送ください。
moshisapo-pw@itsuki-s.co.jp

パスワード再設定リンク発行

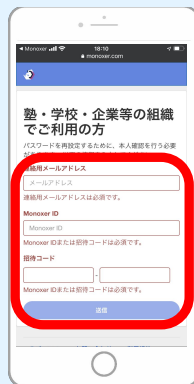
必要事項の入力

メールを左上記載のアドレスに転送

パスワード再設定



学習者





MONOXER